

**【ヤフオク!と『おそ松さん』のコラボ企画が実現！】**

特設サイトにて出品予告したTVアニメ『おそ松さん』の6つ子の公式フィギュアに

**製造ミスが発覚し、出品者の「イヤミ」がお詫び！？**

「バカ6つ子たちの顔の違いに気付くほうがどーかしてるザンスよ」

**顔と胴体があべこべ**にも関わらず、

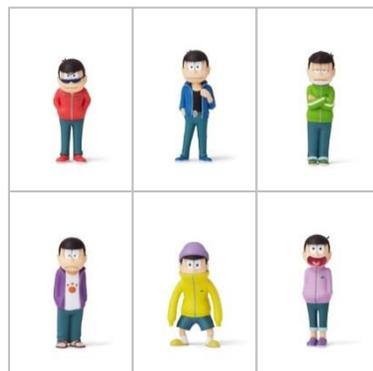
**「ヤフオク!」で気にせず出品！**

特設サイトURL：<https://auctions.yahoo.co.jp/topic/promo/osomatsu/>

人気TVアニメ『おそ松さん』とヤフー株式会社が運営する日本最大級のインターネットオークション・フリマサービス「ヤフオク!」とのコラボレーション企画として、同アニメの主人公である6つ子（おそ松・カラ松・チョロ松・一松・十四松・トド松）のディテールにこだわった公式フィギュア（全6体）を、「ヤフオク!」アプリにて、1月29日（月）23時から抽選販売開始いたします。出品個数は1キャラクターにつき500体となり、合計3,000体になります。

公式フィギュア製造の企画者であり、出品者となるのは、同じくアニメ『おそ松さん』に登場し、驚いた時に“シェー！”のポーズを繰り返す、出っ歯でお馴染みの「イヤミ」（出品者名：ZANSU）となります。

上記までの情報を、1月28日（日）から特設サイトにて公開していたところ、SNS上で「6つ子の顔と身体があべこべになっている」とご指摘をいただきましたため、原因を確認しました。その結果、出品者の「イヤミ」が6つ子の顔の区別がつかないまま製造していたことが発覚いたしました。本来ならば出品を中止すべきところですが、出品者「イヤミ」の「気にせず出品するザンス！」という意向を考慮し、予定通り（「イヤミ」としては気にせず）1月29日（月）23時から「ヤフオク!」にて出品することになりました。



（左）顔と胴体があべこべになったまま出品されるフィギュア



（右）正しい6つ子フィギュア

## イヤミからのお詫びコメント

「ヤフオク!」にて気にせず出品するザンス!  
バカ6つ子たちの顔の違いに気付くほうが  
どーかしてるザンスよ



## 製品概要

✓製品名：

「ほぼ おそ松」、「たぶん カラ松」、「ほとんど チョロ松」、「きっと 一松」、「たしか 十四松」、「だいたい トド松」



<ほぼ おそ松>



<たぶん カラ松>



<ほとんど チョロ松>



<きっと 一松>



<たしか 十四松>



<だいたい トド松>

✓販売価格：1体 2,000円（税別）

✓出品場所：「ヤフオク!」アプリにて抽選販売

✓出品数：1キャラクターにつき500体、合計3,000体

✓告知ページURL：<https://auctions.yahoo.co.jp/topic/promo/osomatsu/>

✓出品期間：2018年1月29日（月）23時から～2018年2月4日（日）23時59時まで

✓出品者名：ZANSU

✓企画：「イヤミ」

✓制作協力：Black Factory

## 購入に関して

本フィギュアは、「ヤフオク!」アプリでの抽選販売となります。抽選は、アプリのみでひけるスピードくじ方式で、その場で「フィギュア購入権利」の当選者が決まります。（先着順ではありません）  
「あたり」が出ると該当のフィギュア1体が定額（税別2,000円）で落札いただけます。  
毎日各フィギュアごとに1回ずつ（期間中最大42回）抽選に参加できます。

※「ヤフオク!」アプリのダウンロードURL

- ・Apple Store (<https://itunes.apple.com/jp/app/apple-store/id356968629?mt=8>)
- ・Google Play (<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.yahoo.android.yauction>)

## 広告展開について

本企画のタイミングに合わせ、JR池袋駅改札外オレンジロード付近において1月29日（月）から掲出しておりました大型看板広告の改訂版を1月30日（火）から掲出いたします。「イヤミ」らしい、お詫びをしつつも、雑な改訂対応を表現した広告にも是非ご注目ください。

※駅及び駅員へのお問合せはご遠慮ください。

また、1月30日販売号の「フジサンケイビジネスアイ」において、本件に対するイヤミからのお詫びを記した紙面広告を掲出いたします。

<1月29日より掲出していた看板広告イメージ>

第2期  
**おそ松さん**

公式フィギュア

ヤフオク!にて販売決定!

ヤフオク! アプリにて1月29日(月)23時~抽選販売スタート!



目指したのは、  
「おそ松さん」よりおそ松さん。

<1月30日より掲出する改訂版の看板広告イメージ>



— Black Factory 2.0 —  
**お詫び**

この度、おそ松さんの6つ子フィギュアの「顔」と「胴体」に誤りがありました。

この度は、弊廠に所属するデザイナーの誤りによるものであり、大変申し訳ございません。本廠では品質管理を徹底し、このような事態を発生させるようなことは許すことができません。今回のような事態を発生させるようなことは、誠に申し訳ございません。今後、このような事態を発生させるようなことは、絶対にありません。ご迷惑をおかけしましたこと、誠に申し訳ございません。お詫び申し上げます。

ヤフオク!にて販売決定!

ヤフオク! アプリにて抽選販売スタート!



## 広告展開について

<「フジサンケイビジネスアイ」1月30日販売号に掲載される紙面広告イメージ>



## 『おそ松さん』について

赤塚不二夫生誕80周年を記念して制作・放送されたTVアニメ。赤塚不二夫の名作ギャグ漫画「おそ松くん」を原作とし、第1期は2015年10月から翌年3月までテレビ東京系列にて放送された。クズでニートな大人に成長した6つ子を主人公として一話完結で描く、笑えて、泣けて、ほっこりも出来る、予測不能なギャグコメディで、放送開始直後から、たちまち話題に。2016年度の流行語大賞にノミネートされるなど、社会現象ともいえる大ヒットを記録した。2017年10月から放送された第2期でも、第1期を手がけたスタッフ・キャスト陣が再集結。鮮烈な記憶を残した6つ子が、さらにパワーアップして帰ってきた物語が大きな反響を呼んでいる。

©赤塚不二夫／おそ松さん製作委員会